

・人 広報



主な
話題

第7回 農業・漁業 大物産まつり開催
稲刈り始まる
収穫体験&BBQ 交流会
関内小学校スイートコーン販売 その他

10月号
NO.624



TOPICS

今月の表紙……

第7回だて農業・漁業・大物産まつりが盛大に開催されました。ご協力いただきました組合員の皆さまに感謝いたします。

■ 第7回 だて農業・漁業 大物産まつり開催

10月6日(日)、伊達歴史の杜芝生広場特設会場にて第7回だて農業・漁業・大物産まつりが開催されました。

去年は台風で中止となり、今回は2年ぶりの開催でしたが晴天に恵まれ、大勢の市内外からのお客さんで賑わいました。

まつり会場では伊達産和牛の焼き肉コーナーや伊達産野菜や花きの大特価販売、牛乳の無料試飲会、新米や豚汁の販売、女性部のゆできびと野菜詰め放題、青年部のゲームコーナーとさつまいもの販売、などイベントが盛りだくさんでJAをPRしました。

会場内では市内の飲食店やいぶり噴火湾漁協のイベントなどで盛り上がっていました。



女性部の野菜販売

野菜の詰め放題コーナー



焼き肉を楽しむ組合員の方々



青年部の射的コーナー

新米と小豆の販売をする職員



伊達産黒毛和牛コーナー



飲料販売をする職員



切り花販売コーナー

対面販売の様子

■ 稲刈り始まる

9月下旬から令和元年産の稲刈りが始まりました。

伊達市内の水田作付面積は約215 haで、「ななつぼし」や「ゆめぴりか」が主力となっており、「ほしのゆめ」や「きらら397」なども生産されました。

昨年に比べ天候に恵まれたことから生育も順調で、収量・品質共に向上しています。出荷された「ななつぼし」は伊達市内の学校給食やくみあいマーケット本店でブランド米の「伊達武者ななつぼし」として販売されます。また10月6日(日)に行われた農業・漁業・大物産まつりでは新米をいち早く販売しPRしました。



水稻の収穫風景

年金友の会



■ パークゴルフ会長杯 ゲートボール最終戦

9月14日(土)、関内パークゴルフ場にて、年金友の会会長杯パークゴルフ大会が開催されました。

当日は、清々しい青空の下、20名の参加者が暑さに負けず、力強くハツラツとプレーされていました。

また9月28日(土)には、だて歴史の杜ゲートボール場にて、ゲートボール大会閉幕戦が10名の参加者にて開催されました。

結果は以下のとおりとなっています。



元気にプレーする年金友の会の皆さん

● パークゴルフ

男性の部

優勝 堀 籠 次 男
2位 丹 野 征 之
3位 佐 藤 繁

女性の部

優勝 北 藤 洋 子
2位 長谷川 貞 子
3位 伊 藤 喜 枝

ホールインワン賞

北 藤 洋 子
篠 原 ミヤコ



● ゲートボール

優勝チーム(口)

加 藤 恵 一
星 つるよ
加 藤 イ ツ
平 泉 国 子
大 友 末 子

準優勝チーム(イ)

太 田 智
東海林 信 雄
堀 智 博
篠 原 裕 治
伊 藤 喜 枝





職員懇談会

9月6日(金)、穀類等乾燥施設にて伊達農協青年部(坂元博行部長)は部員とJA職員との交流会を開催しました。

青年部と職員の交流会は今年で7年目で、毎年恒例のイベントは焼肉を囲んで、普段は関わりの少ない職員や青年部員の有意義な交流となりました。参加したのは青年部員9名と職員17名の計26名で例年より多くの職員が参加しました。営農や業務の話のみならず、様々な会話ができ、良いコミュニケーションを図ることができました。



職員と青年部の交流会の様子

収穫体験&BBQ交流会

9月28日(土)、伊達市内にて伊達市広報室と当JA共催の収穫体験とBBQ交流会を開催しました。

今回の参加者は男性5名(内農業者3名)、女性4名の計9名で、上長和地区の圃場でピーマンと甘唐辛子の収穫を体験しました。

収穫体験後には伊達野菜などの食材を使った料理やパスタなどを参加者全員で作り、バーベキューを行いました。和やかな雰囲気に参加者は和気あいあいと食事と会話を楽しみながら地域交流を図っていました。



ピーマンの収穫をする参加者

関内小学校 スイートコーン販売

9月9日(月)、くみあいマーケット本店前にて伊達市関内小学校の児童が、小学校の農園で育てたスイートコーンを店頭販売しました。

毎年行われているこの販売活動は、総合的な学習の一環として3年生以上の約30名で活動しており、自分たちで育てたスイートコーンを販売し、社会の経済の仕組みを学びました。

天候にも恵まれ、販売前から多くのお客さんが並ぶ中、ゆできびと生きびを児童達の元気な掛け声で用意したスイートコーンはあっという間に完売し、小学生たちも喜んでいました。



関内小学校とうもろこし販売

■ 本所消防訓練実施

9月20日(金)、JA伊達市本所にて職員の消防訓練を西胆振行政事務組合伊達消防署予防課の協力で実施しました。

営業時間中の火災を想定した訓練では、初期消火活動からお客様の避難誘導方法の確認や職員の安全確保、いち早い避難を優先して行われました。

避難訓練の後には伊達消防署の担当者の指導のもと、水消火器を使用し、消火器の使用方法和放水を体験しました。職員の意識向上を図ると共に安全な避難方法を確認することができました。



消火体験をする職員

■ グリーンセンターより

廃プラ回収のお知らせ

農業用廃プラの回収を次の日程で行います。回収日には受入の混雑が予想されますので、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

- 場 所 伊達市館山町 JA伊達市麦乾施設
- 受入日及び地区
11月14日(木) 黄金・稀府・東・中央・室蘭・登別
11月15日(金) 関内・長和・有珠・室蘭・登別
- 受入時間 午前9時30分～11時30分
午後1時30分～3時30分
※時間厳守でお願いします。

● 受入対象品目

塩ビ:ハウスの農ビ、塩ビ管等(硬質塩ビ管は除く)
ポリ:マルチ、トンネルポリ、ハウスバンド、パオ発泡スチロール、ポリ袋、肥料袋、農薬ポリ瓶(十分すすいだ物)、フレコン、灌水チューブ、サイレージ用ラップ、クロスシート、水稻育苗箱、ビート用シート等

◎委任状が必要です。印鑑をご持参ください。

■ 詳細はグリーンセンター

山本(23-6115)までお問い合わせください。

JA伊達市の公式

フェイスブック

Facebook 始めました。

農業・地域に係る
様々な情報を発信して
いきますのでよろしく
お願いいたします!

(担当:営農指導課)



JAの家庭雑誌

お申し込み受付中

あなたの元気が

わたしの元気

家の光

お申し込みはJAへ

農と食の
総合雑誌

地上

GOOD EARTH

定価(税込み)/普通月号……618円
付録付号(4・11月号)……680円

- 普通月号
税込 **629** 円
- 付録月号
(1・4・5・7・9月号)
税込 **922** 円
- 付録月号
(家計簿付12月号)
税込 **1,027** 円



JA 伊達市
くみあいマーケット本店

キャッシュレスで お支払いのお客様に **5%還元**

キャッシュレス・消費者還元事業
(消費者還元期間：2019年10月～2020年6月)

★対象決済手段★

VISA、Mastercard
Suica、ICOCA、SUGOCA、PASMO
nimoca、manaca、nanaco、WAON、楽天Edy

※上記に表示されている対象決済手段であっても、一部のクレジットカード等では
還元されない場合があります。詳細は決済事業者へお問合せ、もしくはホームページでご確認ください。

<https://cashless.go.jp/consumer/>



※JCB、ID、QUICKPay については現在申請中のため
くみあいマーケット本店へご確認ください。

くみあいマーケット本店：23-5751



あれから1年。



感謝の気持ちを
動画でお届け
いたします。

あれから1年
ありがとう! 頑張っています!
左のQRコードの読み取り、またはURLを入力してください。
<http://ja-dosanko.jp/tv/cm.php>

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震から1年が経ち、その間、JAグループ北海道に対して全国の皆様より、多大なるご支援をいただきました。そのご支援に対するお礼として、9月6日の朝日新聞と農業新聞に感謝広告並びに動画メッセージを掲載いたしました。私たちJAグループ北海道は今後とも、被災された組合員・組合員家族を支援して参ります。皆様方からのご支援、本当にありがとうございました。



北海道胆振東部地震に際しまして、日本全国からたくさんの応援や募金を頂きました。深く御礼申し上げます。

JAグループ北海道

JA北海道信連



9月5、6日、東京都内で開催された商談会「インフォメーションバザール」に特別協力し、道内14JAとともに出展、道内の農畜産物や加工品を紹介しました。

今年はJA出展エリアの一角に「窓口」を設置しナビゲーター役が各JAのブースを案内したほか、バイヤーズガイド「なまらうまい!」

JAを配布し、JAや特産品のPRに工夫を凝らし、より多くの人に道産の魅力を伝えました。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、大規模な災害が起きた時の備えとして、災害時に利用できる「非常用給水タンク10リットル」10万個を全道JAに配布いたします。

飲料水や生活用水等の確保に利用することが可能で、9月上旬から配布し、災害への備えの意識向上を呼びかけます。

JA共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



ホクレン



ホクレンと北海道米販売拡大委員会は、8月25日に開催された「北海道マラソン2019」の前日と前々日に、会場となる大通公園にて北海道産のもち米を使った「赤飯おこわ」を無料配布しました。マラソンでは、グリコーゲンなどが豊富な食物により体内にエネルギーをため込むことが推奨されていることから、例年に続きこの取り組みを実施。特設会場で「エナジーブース」という看板を掲げ、もち米が有効であることをアピールしました。



JA北海道厚生連



7月26日(金)岡山県で開催された「第60回日本人間ドック学会」の中で、全国の4施設が人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選出され、その1施設として旭川厚生病院が表彰されました。今般、平成30年度に人間ドック健診施設機能評価を受審した施設を対象に選考が行われ、「健診当日に健診結果を説明している」「専門スタッフが保健指導を実施している」「精密検査や治療が必要な受診者に対するフォローアップが適切である」が評価され、人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選ばれました。



JAグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。





▶第37回理事会…令和元年9月30日(月)

- 第1号 クミカン供給限度額の変更について
- 第2号 新規就農予定者に対する購買未収金の取扱いについて
- 第3号 内国為替手数料の変更について
- 第4号 J A体制整備モニタリング実施要領に基づく信用事業担当者の人事ローテーション対応について
- 第5号 第2・四半期自己監査日程について
- 第6号 寒冷地手当支給及び燃料手当の支給単価の承認について
- 第7号 職員育成要領の変更について

農産課より

令和1年産米乾燥・調整受入 予定日について

- 一般出荷(ゆめぴりかを除く)
9月24日(火)～10月31日(木)
※10/22(火)は営業
- 一般出荷(ゆめぴりか)
10月14日(月)～10月18日(金)
※10/14(月)は営業
- もち米精米 **11月11日(月)・12日(火)**
- 古米精米 **11月14日(木)・15日(金)**
※11/11(月)～16(土)は新米の精米はできません。

❑問い合わせやご相談は農産課まで
麦乾施設 23 - 2458
本事務所 23 - 2181



人事異動

令和1年10月1日付

人事規程第4条の試用期間終了
並びに適格判定により本採用とする

未来を変える。 みんなで変える。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.26

～先進地視察研修を実施しました～

伊達地区国営緊急農地再編整備事業促進期成会では、8月29日～30日に先進地視察研修を行い、国営事業を実施している美唄市の「美唄地区」と、江別市の農業生産法人「株式会社輝楽里」を視察しました。

美唄地区では、整備前は用水が掛け流しで水管理に苦勞していたが、事業により地下水位制御システムを導入したことで圃場ごとでの管理が可能となり、作業時間が大幅に低下したとの説明がありました。また、昭和30年代は一人当たり3～4haだった農地が現在は15ha程となり、事業をきっかけにUターンで戻ってくる農家もいたとのことでした。

株式会社輝楽里は、平成18年5月に地域の農家7戸で設立されました。視察では、法人設立までの経緯と、これまでの事業展開等について説明が有りました。法人化により、スケールメリットを活かして作物収量が増加したり、農業用機械の台数を減らすことでコスト低減が図られた一方報酬や経営方針、人員配置等の調整に苦慮することがあるとお話もありました。輝楽里担当者からの説明後、参加者それぞれの視点から、活発な意見交換が行われました。

◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業
促進期成会事務局
(伊達市経済環境部農務課農地再編推進室内)
TEL0142-82-3201(直通)

氏名	新部署	旧部署
吉田 淳	購買部 生活課 本店係	購買部 生活課 本店係(臨時)
高橋 瑠希	営農生産部 農産課 農産係	総務部 総務課付



発行 伊達市農業協同組合(営農生産部編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL0142-23-2181
E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp

